

中学校体育連盟



支部長 安田 修一

蓮田市中学校体育連盟（蓮田市中体連）は、蓮田市における中学校体育の健全な振興を図る事を目的とした事業を行っている。昭和58年4月1日から現在の規約が施行されて約50年となる。

現在、市内中学校5校の管理職及び体育教員を中心

に事務局の組織運営が行われている。主な活動としては、埼玉県中学校体育連盟（県中体連）と連携を図り、体育授業における教員の指導力向上を目指した取組、日本中学校体育連盟（日本中体連）及び県中体連が主催する各種大会への出場校を決定する予選会の実施がある。



事務局の構成

会長1名 副会長4名 理事長1名 理事4名
事務局長1名 監事2名 広報1名 会計1名

※会長及び副会長は市内中学校長が担当する。

※その他、各校の部活動顧問によって競技ごとに専門部会が組織されている。各専門部会は専門委員長が中心となって運営を行っている。

埼玉県（蓮田市）中学校体育連盟旗

埼玉のシンボルマークである「勾玉」をモチーフに、スピード感と躍動感をテーマとして、埼玉の「S」スポーツの「S」スピードの「S」などの「S」をデザイン化し、Saitama Junior Physical culture Associationの頭文字を図案化している。蓮田市中体連旗も同様のデザインを採用している。

主な活動内容

- (1) 県中体連との連絡連携
- (2) 予選会の開催（県大会等出場チームの決定）
- (3) その他、本会の目的達成のために必要な事業

主な事業

- (1) 体育授業研究協議会（埼玉地区で実施）

埼玉地区の各市町が持ち回りで、毎年、体育の授業研究協議会を実施している。教員の指導力向上に向けて埼玉地区内の各校から体育担当教員が集まり、授業を参観してテーマに沿った協議を行っている。令和4年度は蓮田市で研究授業を実施した。

- (2) 保健体育研究協議会（埼玉地区及び埼玉県で実施）

埼玉地区内の中学校が持ち回りで、毎年、体育授業に関する研究発表を行っている。優れた授業実践の情報を共有して質の高い授業づくりに向け、埼玉地区で研究発表会を行った後に代表校の研究を全県の研究発表会で発表している。

- (3) 中体連主催の各競技予選会の企画・運営

日本中体連及び県中体連主催の各種大会の出場校を決定する予選会を企画運営している。現在は、蓮田市単独で予選会を実施する競技は少なく、多くは蓮田市、白岡市、南埼玉郡宮代町、杉戸町で四地区大会を開催している。



- ア 四地区大会を実施している競技
野球、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、卓球
- イ その他の枠組みで実施している競技
陸上競技（蓮田市、白岡市、南埼玉郡宮代町、久喜市で合同予選会を実施）
駅伝（蓮田市、白岡市、南埼玉郡宮代町、久喜市で合同予選会を実施）
バドミントン（埼玉北部予選）
ハンドボール（春日部・蓮田予選）
柔道（埼玉北部予選）
水泳競技（市内標準記録突破会を実施）
※その他、所属校にない部活動についても中学校体育連盟の大会に参加可能である。
（硬式テニスや体操、新体操など）